

緑町薬局にて東さんの『気軽な手話講座』開催！

調剤部通信 No.5



今回、地域の患者様および社会福祉協議会の方にも参加して頂きました。(緑町薬局待合室にて)

先日、所沢市にある緑町薬局にて手話講座が行われました。この手話講座を始めたきっかけは、緑町薬局に新しく入社された聴覚障害をもつ東さんとのコミュニケーションからでした。話をするのも、話を聴くのも寄り添って丁寧に時間

をかけて行わなければ、勘違いをおよび思い込み等で調剤ミスにもつながり、一大事になってしまふからです。

また、こうした手話講座を行うことで、聴覚障害をお持ちの外來患者様にも、手話で薬の内容を説明し、より薬への理解が深まると感じた事も手話講座を始めたきっかけの一つです。今まで筆談でしか通じなかったことが、手話によって、より早く、より親密に会話が出来

ると、今回の手話講座を通じて実感できました。

緑町薬局

川浪 明子

緑町薬局
東さんにインタビュー

入社のきっかけは？

た。実際に勤め始め、薬局を数年離れている間にシエリック薬が普及し、知識も薄れてしまっていたことに愕然としています。今、上司や先輩に指導していただきながら、改めて調剤薬局の仕事の面白さ、やりがいを見つけているところです。

子育てと両立できるように幅広く手がけているため、社内でもできる企業で視野を広げた職種と連携して施設や在宅訪問もでき、薬局内で完結せず地あっても自分の力を最大限生かしたい気持ちが強く、実際にあつて貢献できる会社だと感じています。私も薬局で調剤をすることで聴覚障害のある患者様に服薬指導ができるよう薬剤師として幅広い知識を身につけていきたいです。



東さんと聴導犬のあみのすけ君

ある患者様に服薬指導ができるよう薬剤師として幅広い知識を身につけていきたいです。